



陰陽五行論塾Contents

子供・部下の育成

大阪1期・名古屋1期・東京2期 2021年2月

子供・部下の育成

- 子供と部下の育成について陰陽五行論の観点から考察する。宿命と環境は、一致したときに大きく伸びる。宿命にあった環境にあわせて行くことが運命を改良する大切な要素である。
- ここでは育成対象者(子供/部下)の宿命をみてその方の持つ可能性や、才能を伸ばすために適した環境がどういったものかを判断する方法を解説する。

$$\boxed{\text{宿命} + \text{環境}} \times \text{生き方} = \text{運命}$$

才能、資質
役割など

教育、住環境
共に過ごす人など

人生の
成果、結果

①宿命をみて ②環境を合わせる

天中殺と家系との関わり

- 天中殺論を最優先する。
 - ※ 全ての技術の中で、天中殺論が最も人生に大きな影響を与えるから。
- 天中殺と家系の関わりから自立型なのか継承型なのかを見極め、それを人生全般における環境構築のベースとする。

天中殺	家系運	内容
子丑	初代運	家系の恩恵を受けない方が 運が伸びる=自立型
戌亥、辰巳	亜流二代運	
寅卯、申酉	正統二代運	家系の恩恵を受けて運が 伸びて行く=継承型
午未	まとめ運	

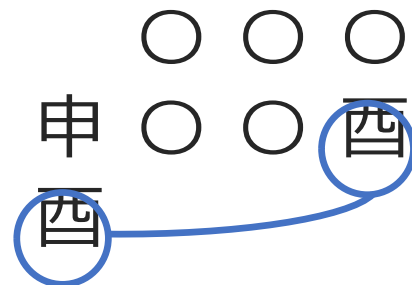
子丑、戌亥、辰巳の子供・部下への過剰なサポートは
本人のためにならない。

天中殺と家系との関わり

- 申酉、寅卯、午未であっても、宿命天中殺の場合は意味合いが異なる。厳密には不自然融合の場所によって性質は異なるのだが、基本的には自身で運を切り開く意識をした方が成功しやすい。

[生年天中殺]

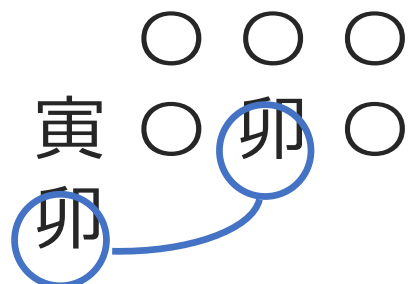
○ ○ ○
申 ○ ○ 酉
酉



生年天中殺は、両親、兄弟からの力量が借りられない

[生月天中殺]

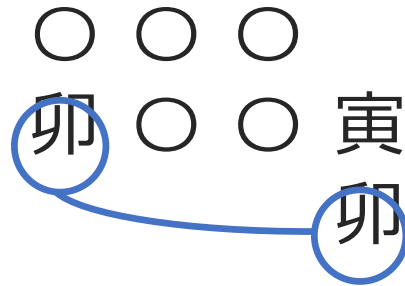
○ ○ ○
寅 ○ 卯 ○
卯



生月天中殺は、家系、組織からの力量が借りられない

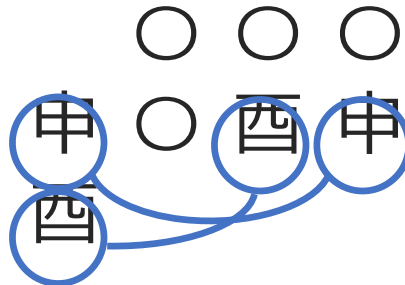
天中殺と家系との関わり

[生日天中殺]



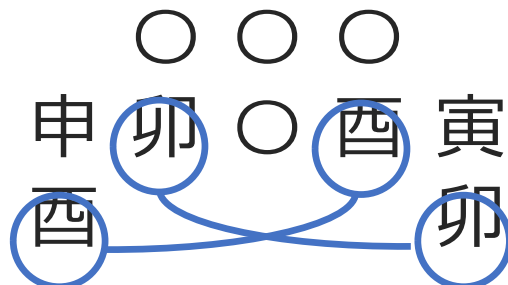
生日天中殺は、両親が、本人を理解できず結果的に親との縁が薄くなりやすい。

[宿命二天中殺]



宿命二天中殺は、両親、兄弟、家系、組織何れからの力量も借りられない。独立独歩の人生を歩んで吉。

[互換天中殺]



互換天中殺は、初代運。両親、兄弟からの力量を借りず、自身で運を切り開く人生を歩んで吉。

十大主星と環境

- 陽占は今世の夢や目的。
- 十大主星の配置では、その方向の対象に求めているものがわかる。
- 子供が親に、部下が上司に求めているもの
=求められている環境としてみて行く。

	上司 親	
配偶者	自分	仕事
	部下 子供	

子供・部下の宿命(陽占)から
北方と中央をみる。
宿命と環境が一致したときに
人は大きく伸びやすい。

十大主星と環境

1.貫索星

特徴 自立心が強い、マイペース、積み重ねの人生

- 「自分がしっかりしないといけない」
「自分の力で生きてゆきたい」と思える環境で育つ。
- 過保護、過干渉を避ける。
- 自分のことは自分でできるように導く

2.石門星

特徴 社交性、協調性、和合性、政治力、リーダーシップ

- 「人は力を合わせた方がより大きなことができる」
「誰とでも仲良くなれる」と思える環境で育つ。
- 家族、親族だけ、いつも決まった人の中で育てない。
- 様々な年代、性別の他人との関わりを増やす。

十大主星と環境

3.鳳閣星

特徴 情報伝達、中庸、自然体、遊び、楽観的

- 自然体でのびのびとした環境で育つ。
- 「早くしなさい！」は厳禁。せかすことは避ける。
- 「あなたはあなたのペースでやりなさい」とゆったりと育てる。

4.調舒星

特徴 繊細、反発、完全主義、孤独、芸術性、あたたかさ

- 「なぜうなくいかないのだろう」「何で誰もわかってくれないの」といった葛藤の中で成長する。
- 恵まれた環境や満たされた環境では、育たない。
- 心を鬼にして、厳しく育てる。過干渉を避ける。

十大主星と環境

5. 禄存星

特徴 愛情・奉仕、博愛、回転財、魅力的、優しさ

- 平均的な家庭環境の中で育つ。
(裕福過ぎず、貧し過ぎず、両親が揃っている環境)
- 「愛情を知らずに育った」となることを避ける。
- 言葉と態度で愛情を伝えること。
(どれだけ愛情をかけても構わない。)

6. 司禄星

特徴 蓄積財(財力・知識)、限定愛、積み重ね

- 禄存星と同じく平均的な家庭環境でかつ愛情を受けて育つ。

十大主星と環境

7.車騎星

特徴 行動力、素早い、さわやか、短気、働き者

- 人と競い合う環境で育つ。
- 過保護、過干渉を避ける。
- 武道やスポーツなど、人と競う環境を与え、そのまま放任する。

8.牽牛星

特徴 名誉名声、責任感、誇り高い、補佐役

- 伝統や厳しい礼儀作法のある環境で育つ。
- 品のない言葉使い、無作法、だらだらとした生活を避ける。
- お風呂掃除、食器洗いなど家族の中でも役割を与えそれを褒めるようにする。

十大主星と環境

9.龍高星

特徴 好奇心、体験学習、忍耐力、改良・改革、冒険心

- 「なぜ?」「どうして?」と様々なことに疑問を持つ環境で育つ(疑問を感じることで、知りたいという好奇心が生まれる)
- 一般的、みんなと同じ、平均的を避ける。
- 独特、個性的、変わっている環境がより良い。

10.玉堂星

特徴 座学、伝統、古典、理論的、高い知性、純粹

- 長く続く伝統を受け継ぐ環境の中で育つ。
- 放任されないこと。伝統を継承している人を指導者に持つこと(茶道や書道の先生など)。
- 古き良きものに触れたり、伝統校に通うと良い。

十大主星と環境

例.1

	禄存星	
	龍高星	

親は子供に言葉と態度で愛情を伝えるようにし、家庭環境は平均外のものをつくって行く。家事は父親、祖父母が育てる海外を転住するなど。

例.2

	牽牛星	
	禄存星	

親は家庭で上品な言葉を使い、子供には礼儀を教える。また言葉と態度で愛情を伝えることも大切。

例.3

	調舒星	
	司禄星	

厳しく、葛藤を必要とする調舒星と愛情に育まれる必要のある司禄星の正反対の組み合わせ。
→北方星を優先し、厳しく育てる。

基本的には、北方と中央の両方をあわせてみるが、意味合いが矛盾する場合は、北方を優先する。

十二大従星と初年期の傾向

- ここからは所持している十二大従星から子供の特徴をみてゆく

※ ここでの記述は部下育成を含まない

		初年期
晩年期		中年期

初年期	生まれてから社会に出るまでの時期
中年期	社会に出ている時期
晩年期	社会参画を終えてからの時期

※ 子供の場合は、初年期に該当するが、その他の場所にある星の影響も受ける。

十二大従星と初年期の傾向

1.天報星

特徴 ひととおり何でもできる器用な子供になる。

- 親の影響を受けやすい。親の在り方が大切。
習い事は沢山経験させつつも、何か一つ継続できるものがあると良い。

2.天印星

特徴 良い意味で普通に子供らしい子供になる。

- 指導者の存在が人生全般において重要。
親の在り方が大切。

十二大従星と初年期の傾向

3.天貴星

特徴 素直さがあり、幼い自尊心もあり
子供らしい子供になる。

- 習得力が高く環境に染まりやすい。
住んでいる環境や親の影響を直に受ける。
親の在り方が大切。

4.天恍星

特徴 年齢のわりに大人びていたり、生意気な言葉
を使う子供になる。ときに訳もなく反抗する。

- 常に思春期・反抗期だと思って接する。
離郷運なので家を出すことを早くから
考えておくとい。

十二大従星と初年期の傾向

5.天南星

特徴 活発で、じっとすることがなく、落ち着きのない子供になる。

- スポーツや武道を習わせるとよい。
運動によってエネルギーを発散させること。

6.天禄星

特徴 あまり活動的ではなく、用心深く、思慮深い子供になる。ときに人を見下す場合がある。

- 礼節やマナー、あいさつを身につけさせる。
甘やかさないこと。

十二大従星と初年期の傾向

7.天将星

特徴 性格も体力すごく強いのか、すごく弱いかのどちらか極端になりやすい。

- 本人にとって厳しい環境でなければ天将星は成長できない。甘やかさないこと。

8.天堂星

特徴 落ち着いていたり、おとなしかったり引っ込み思案な子供になる。

- 「子供らしくないのだけれど・・・」と心配しないこと。

十二大従星と初年期の傾向

9.天胡星

特徴 独特の世界感を持ち、非常に感受性が高く繊細さを持った子供になる。

- この子のもつ世界感を否定しないこと。
(親のちょっとした言動にも傷つきやすい。)

10.天極星

特徴 素直な反面、自己主張をあまりすることがなく、まわりに流されやすい子供になる。

- 主義主張は苦手。しっかりさせようとするのではなく、純粋性や優しさを伸ばしてあげるとよい。

十二大従星と初年期の傾向

11.天庫星

特徴 自分が興味を持ったもの、気に入ったものだけをひたすら追求する。

- どんなものに興味を持ったとしてもそれを否定しないようにすること。

12.天馳星

特徴 落ち着きがなく、じっとすることのないせわしない子供になる。部活や習い事、遊び勉強と様々なことに興味を持ち駆け回る。

- 「静かになさい！」
「落ち着きなさい！」は厳禁。